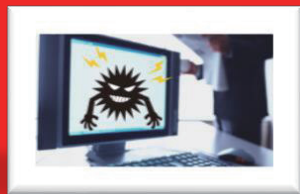
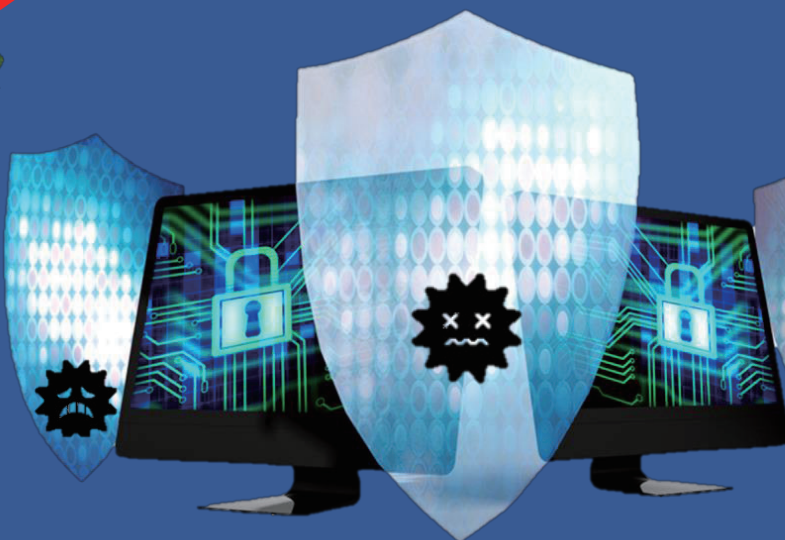


# 年末年始が危険です！



セキュリティリスクが増大する年末年始に向け、セキュリティ対策の見直しをしませんか？

# 今こそセキュリティ強化を！



## 何故、年末年始が危険なのでしょうか？

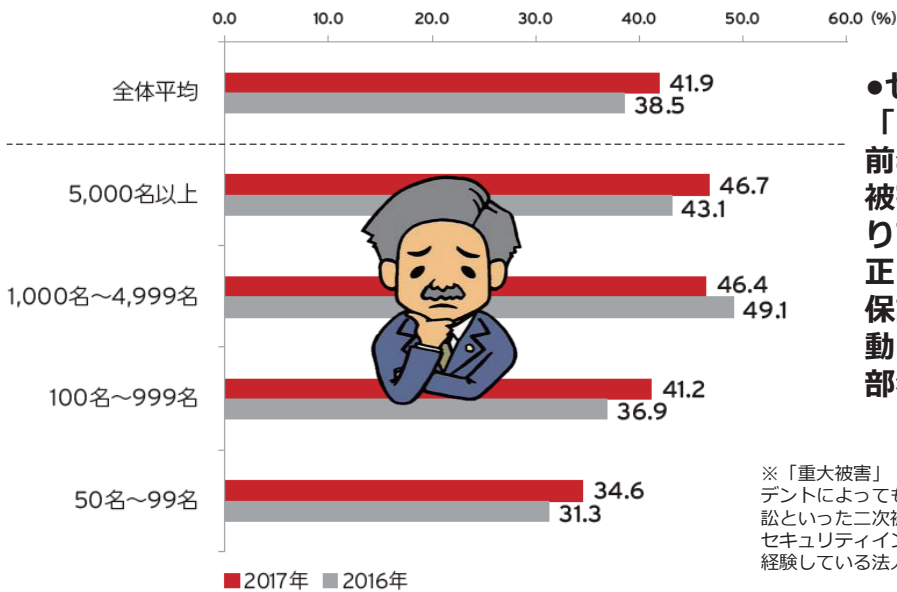
これは、システム管理者が不在で対応が後手になることを狙ったものです。超大手企業でもない限りセキュリティ専任部門が存在せず、情報システム部門などがセキュリティ対策を兼任していることが多くあります。また、中小企業はセキュリティ対策が遅れがちで、年末年始対策フローが万全の体制、という企業様は少ない為、年末年始のセキュリティリスクは増大します。

事前に対策をとり、  
リスクを最小限に抑えることが大切です！

社長  
大丈夫です

# 法人の約4割に重大被害

重大被害発生率（規模別）



●セキュリティインシデントによる「※重大被害発生率」は41.9%と前年比3.4%増。「情報漏えい・流出被害」は全体の31.1%が経験しており前年比3.3%増。個人情報保護法改正、割賦販売法改正、EU一般データ保護規則成立といった法規制整備の動きがある中で、サイバー攻撃、内部犯行による情報漏えいは深刻。

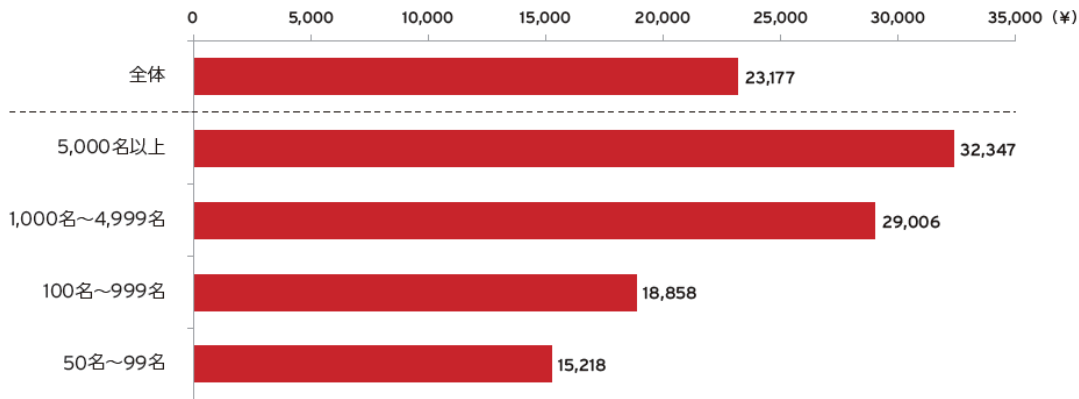
※「重大被害」：サイバー攻撃や内部犯行といったセキュリティインシデントによってもたらされる情報漏えいやシステム・サービス停止、訴訟といった二次被害、三次被害といった実害。「重大被害発生率」は、セキュリティインシデントによってもたらされる二次被害、三次被害を経験している法人組織の割合。

法人組織におけるセキュリティ実態調査2017年版より

社長  
大丈夫です

# 平均被害額 2億3,177万

重大被害による年間被害総額平均（規模別）



これらの何らかの重大被害を経験している組織での年間平均被害額は、2億3,177万円と前年比10.1%増加していることがわかります。規模別でみても、最も平均が高い5,000名以上規模の組織で平均3億2,347万円、最も平均が低い50～99名規模でも平均1億5,218万円となっており、組織の事業継続に影響を及ぼしかねない深刻な状況が伺い知れます。

法人組織におけるセキュリティ実態調査2017年版より



私共が貴社に最適なセキュリティ対策をご案内いたします

セキュリティ対策に関するお問い合わせは

正しい事務機屋  
**Ben House**  
TEL 079-222-5500  
FAX 079-222-5501